

小児科／小児・障害者歯科に、通院・入院中の患者さん
のご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報と検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 化学療法・放射線療法・造血幹細胞移植を行った小児患者の口腔内状況についての調査

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 大島 昇平（小児・障害者歯科、講師）

[研究の目的]

化学療法・放射線療法・造血幹細胞移植による小児の口腔内の長期的な副作用について調査し、医科歯科連携の強化や疾患治療後の患者のQOL向上に寄与する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2021年4月1日～2028年3月31日の間に北海道大学病院小児科に通院又は入院中の患者さんで、化学療法・放射線療法・造血幹細胞移植のうち、いずれか1種類以上の治療歴を有する方

[対照群] 2021年4月1日～2028年3月31日の間に北海道大学病院小児・障害者歯科に通院中の患者さんで、化学療法・放射線療法・造血幹細胞移植のうち、いずれの治療歴も有さない方

○利用する検体・カルテ情報

検体：唾液

カルテ情報：年齢、性別、治療疾患に関する情報（疾患名、治療時年齢、治療内容など）、口腔内の情報、これまでの歯科受診歴、問診の内容

*唾液は、2025年1月より参加する患者さんのみいただきます。

[研究実施期間]

2021年6月29日(情報の利用開始：2021年7月)～2031年3月31日（登録締 切日：2028年3月31日）

*検体の利用開始予定は、2025年1月頃を予定しています

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定

2024年11月27日（第2版）

できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院小児・障がい者歯科 担当医師 趙 継美

電話 011-706-4292 FAX 011-706-4307